

## 社会福祉士学会「個人発表」発表申込書

わたしは、分科会発表申込書に記載の通り分科会発表原稿を作成し、申し込みます。

年 月 日作成

ふりがな	所属する都道府県社会福祉士会名 :
氏名	会員番号 :
所属先名称	職種または役職
連絡先（自宅・勤務先）※どちらかに「○」をつけてください。	
住所 : 〒	T E L : 携帯 TEL : メールアドレス :

### 社会福祉士学会 分科会発表原稿申込自己チェックリスト

※必ず下記の項目について確認し、✓点を入れて、自己チェックをしてください。  
(チェックがないものについては申込を受けつけられませんので、ご了承ください。)

#### 倫理

- 1 事例を取り扱うガイドライン及び研究倫理ガイドラインを遵守している。
- 2 対象者の安全および人権の擁護、特に研究に関する知る権利、自己決定の権利に対する配慮ができている。
- 3 個人情報や秘密の保持、写真の使用などプライバシーに配慮できている。
- 4 対象者に行った倫理的配慮を明記している。

#### 構成

- 1 原稿の冒頭には、タイトル、サブタイトル（任意）、発表者氏名・所属先・所属社会福祉士会・会員番号、共同研究者の氏名・会員番号・所属社会福祉士会が記載されている。
- 2 本文は、研究目的、研究方法、倫理的配慮、結果、考察、結論、を見出しに使用しながら、もしくはこれらを意識しながら構成してある。

#### 記載様式

- 1 タイトル、サブタイトル、見出しは、フォントがゴシック体 10pt、太字になっている。
- 2 発表者及び共同研究者の氏名、所属先などの情報、本文は、フォントが明朝 10pt になっている。
- 3 発表者氏名の前に「○」をつけてある。
- 4 発表原稿様式の余白は、上下左右を 25 ミリとしている。
- 5 本文の見出しに使用するナンバーは右記のとおりとする。 I, 1, (1), ①
- 6 図、表、写真はそのまま製版可能な水準で、通し番号、タイトルが付されている。
- 7 括弧、句読点は和文中では全角、英文中では半角に統一されている。算用数字は、一桁は全角、二桁以上は半角となっている。
- 8 引用文献は適切に記載されている。（本会ホームページ参照）
- 9 原稿は A4 版横書き、1 頁 40 字×40 行、2 枚で作成されている。

※下記の枠内には発表者および共同研究者の氏名を記入しないでください。

<b>研究方法：</b> <input type="checkbox"/> 文献研究 <input type="checkbox"/> 実証研究 <input type="checkbox"/> 量的研究 <input type="checkbox"/> 質的研究 <input type="checkbox"/> 実践研究 ※研究方法について上記から該当するものを選び、チェックしてください。（複数可）
<b>発表テーマ</b>
<b>発表希望分科会（一つ選択）</b> （※以下の分科会のテーマ説明は募集要項「2. 分科会のねらい」参照） 「権利擁護」・「生活構造」・「相談援助」 「地域支援」・「福祉経営」・「実践研究」 <b>分科会選択の理由</b> ※発表内容は、 <u>別紙：発表要旨原稿</u> に記入してください。
<b>同様のテーマでの発表履歴：</b> なし・あり→以下記入 ① 発表年月、②大会名など、③タイトルを記入（発表者名は記入しない）
<b>共同研究者：</b> なし・あり→人数（　　）名（共同研究者名は記入しない）
<b>機器の使用希望の有無：</b> ※有の場合は該当するものに○を記入してください。 有（種類：PC、スクリーン、プロジェクター、その他：　　）・無 <b>当日配布資料</b> ： 有・無
学会運営委員会への連絡及び問い合わせ事項： なし・あり→以下記入

<b>確認事項</b>
1. 会場の後方まで見えない場合がありますので機材の使用は必要最小限とし、できるだけ印刷した資料をご用意ください。なお、印刷は学会運営委員会や全国大会実行委員会では行いません。 2. パソコンやプロジェクターは、会場に備えつけられているものをご使用ください。（パソコン等の持ち込みは、できません。）
以上のことを行ったことを確認の上、申込いたします。 <u>申込者氏名（自署）</u> _____